令和２年度　第３回 事業評価監視委員会　審議案件一覧（道路事業：再評価）

資料１

番号	審議区分	県名	事業名	前回評価年度 【 】で前々回評価年度を記載している事業は、前々回の費用便益分析結果を用いた事業 （ ）は今回再評価理由	車線数	事業延長の変化 （ ）内は開通済み延長（R2予定含む）		全体事業費の変化		事業期間の変化		計画交通量の変化		費用便益比の変化				R2年度以降開通予定 （R2.12時点）	対応方針（原案）	県知事意見
														全体		残事業				
						前回	今回 （ ）は 前回との差	前回	今回 【 】は 前回との差	前回	今回 【 】は 前回との差	前回	今回 【 】は 前回との差	前回	今回 【 】は 前回との差	前回	今回 【 】は 前回との差			
1 （資料3-1）	重点	宮城 岩手	（復興道路） 三陸沿岸道路 登米～釜石	R1 （社会情勢変化）	2/2	約111km （101.8km）	約111km （111.1km） （+9.3km） ○小泉海岸IC～本吉津谷IC（2.0km） ○気仙沼港IC～唐桑南IC（仮）（7.3km）（R2年度予定）	5,164億円	5,184億円 【+20億円(1%)】 ○IC構造の変更	10年 H23～R2	15年 【+5年】 H23～R7 歌津北IC構造変更に伴う事業工程精査	11,700台/日 ■推計：H22OD	11,800台/日 【+100台/日】 ネットワーク条件見直しによる増 ■推計：H22OD	1.1	1.1	2.6	1.1 【-1.5】 本線供用による便益の減少によるB/Cの減	■気仙沼港IC～唐桑南IC（仮） L=7.3km（R2）	事業継続	事業継続
2 （資料4-1）	要点	青森 岩手	（復興道路） 三陸沿岸道路 宮古～八戸	R1 （社会情勢変化）	2/2	約132km （52.8km）	約132km （118.8km） （+66.0km） ○宮古中央IC～田老真崎海岸IC（17.0km） ○田野畑村大芦～田野畑村田野畑（6.0km）（R2年度予定） ○田野畑村尾肝要～普代村第11地割（8.0km） ○野田IC（仮）～久慈IC（12.0km）（R2年度予定） ○侍浜IC～階上IC（23.0km）（R2年度内）	6,399億円	6,429億円 【+30億円(1%)】 ○IC構造の変更	10年 H23～R2	15年 【+5年】 H23～R7 洋野種市IC構造変更に伴う事業工程精査	7,900台/日 ■推計：H22OD	8,000台/日 【+100台/日】 ネットワーク条件見直しによる増 ■推計：H22OD	1.1	1.01 【-0.09】 事業費増、供用開始年次の見直しによるB/Cの減	4.5	6.6 【+2.1】 残事業費の減少によるB/Cの増	■田野畑村大芦～田野畑村田野畑 L=6.0km（R2） ■野田IC（仮）～久慈IC L=12.0km（R2） ■普代村～（仮）野田IC L=13.0km（R3） ■侍浜IC～洋野種市IC L=16.0km（R2）	事業継続	事業継続

※第１段階改善：平成22年度から反映。将来人口等を見直すとともに、各交通分野毎に推計していた生成交通量（推計のベース）を統合して推計
※第２段階改善：平成25年度から反映。各交通分野毎に推計していた分布交通量（ＯＤ表）を統合して推計（将来交通量推計が過大にならないように、全国統一で２段階で改善）

※計画交通量・費用便益比の上段は一体評価で算出した値、下段（ ）書きは個別事業毎に算出した値